

横山健堂 よこやま けんどう 評論家。明治四年七月五日長門國生乳、昭和十八年十一月二十四日歿（八七—一九四三）。本名達三。別號火山樓、鷲峰、黑頭巾。明治二十一年東京帝國大學文科大學國史學科卒。大正二年『大阪毎日新聞』記者、のち駒澤大學、國學院大學各教授。人國記、人物評論の著者。

著書『舊長藩』二十傳』（本名、明治二十四年八月七日山口・井原儀共編刊）、『新入國記』（黑頭巾名、明治四十四年五月十五日敬文館書店。再刊・大正十年六月十七日弘學館書店）、『舊藩と新人物』（同、明治四十四年九月五日敬文堂書店。再刊・大正十五年五月二十日大阪・大文館書店）、『趣味の人』（明治四十四年十月十八日新潮社）、

『評論漫筆』人と水』（黑頭巾名、大正元年九月七日博文館）、『古今の婦人』（同、合著・福島四郎編、大正元年九月十六日婦女新聞社）、『安東省庵』（合著・安東省庵記念會編、大正二年八月十五日福岡・安東省庵記念會事務所）、『趣味と人物』（黑頭巾名、大正二年七月二十一日中央書院）、『縮大將乃木』（大正三年五月二十五日敬文館）、

『山水と人物』（大正四年七月二十四日小谷野作刊、以文館發賣）、『石雲錄』（大正五年七月十二日文正堂書店）、『快心錄』（大正五年九月二十五日東堂）、『縮大西郷』（黑頭巾名、大正六年十月四日弘學館書店）、『秀吉と家康』（大正七年十月八日東亞堂書房）、

『現代社會問題』文化大學上八講』（合著・長田曉玄編、大正十二年二月二十日維新社、裕淵堂出版部）、『巴城開府二百年』（選、大正十四年二月十八日序言、山口・萩町）、『長周游覽記』（昭和五年七月二十日郷土研究社「郷土研究社叢書」）、『文久四年入幕事件記念講演集』

本多辰次郎
 (勝田)孫彌合著、昭和六年十一月十日侯爵世郷家編纂所編刊)、高
 大塚茂松
 木正年自叙傳』(編、昭和八年一月十八日代々木書院)、可治翁山村
 茂樹傳』對する感想』(合著、昭和八年八月一日日本弘道會編刊)、
 『峰間鹿水傳』(編、昭和八年九月十五日峰間氏祝賀會^{還曆}記念刊行會)、
 『勤王病室の學』(合著・東京新聞社編、昭和十八年八月二十一日
 建設社)、『大世郷兄弟』(昭和十九年二月五日宮越太陽堂書房)等。

